

二川宿本陣まつり「春の七草展一人日の節句」
和服来館者入館無料について

二川宿本陣資料館では、日本の伝統文化にふれる行事として、年間を通して「五節句」に関する展示を行っています。五節句の一つである「人日の節句」は正月七日に行う節句で江戸時代のころから七草粥を食べて、邪気を払う行事として、一般庶民の間でも広く行われていました。現在では七草粥を食べる日として知られています。

「春の七草展一人日の節句」は、1月7日に合わせ、今年度は平成26年1月2日（木）～13日（月・祝）に開催します。当館では平成23年度からは正月開館を行っており、会期中にはお正月、成人式が含まれています。新年の「めでたい」時期にあたり、初もうでや成人式で和服を着る機会も多いと推測されます。本企画を広くPRするため、また、気軽に日本の伝統文化に触れることのできる施設として認識してもらうため、期間中に和服での来館者は入館無料の対応を行います。

なお、和服での来館者無料とすることに関しまして、平成19年に美術博物館で開催された「千總コレクション 京の優雅～小袖と屏風」で行いましたが、二川宿本陣資料館では、今回、初めて実施します。

■これまでの実績（和服での来館者無料としたもの）

美術博物館平成19年「千總コレクション 京の優雅～小袖と屏風」

（土・日・祝日のみ実施）

<和服での来館者 481人>

これは全体入館者数6,810人の7.1%、招待客2,069人の23.3%にあたります。